

作詞: [jun maruyama](#)
作曲: [fatP](#)
編曲: [SHIKI](#)
唄: 初音ミク

歌詞

ずっと子供の頃に 青空の下 君と偶然出会った
胸の高鳴り感じ 手を繋いで走った花の咲く場所

無邪気に二人 瞳を輝かせて
何も恐れずに笑ってたね

光る雲の向こう 両手伸ばしても届かない
果てしない可能性

日差しに包まれ夢を語り合った追憶
やがて薄れていく

空を見上げて想う君との時間
記憶と擦れ違ってる

写真にも残らない
嘘のような記憶のカケラばかりで

大人になって失った大事なもの
君はもしかして「それ」だったの？

曇る窓の向こう 滲んだ景色しか見えない
真実が分からない

子供のままなら何を映してくれていたの？
蘇る好奇心

君と過ごした大切な日々・・・
空で眠っている

何かを捨てて何かを受け取って
私達は今大人になる

光る雲の向こう 両手伸ばしても届かない
果てしない可能性

それに魅せられて胸をときめかせた瞬間
ずっと忘れないよ

コメント

名前:

コメント:

投稿